

文部科学省 中小企業イノベーション創出推進事業（SBIRフェーズ3）  
宇宙分野（事業テーマ：スペースデブリ低減に必要な技術開発・実証）  
「大型の衛星を対象デブリとした近傍での撮像・診断ミッション」  
プロジェクトのステージゲート審査結果について

令和6年12月18日

文部科学省

一般社団法人低炭素投資促進機

令和4年度補正予算 中小企業イノベーション創出推進事業（SBIR フェーズ3）宇宙分野（事業テーマ：スペースデブリ低減に必要な技術開発・実証）「大型の衛星を対象デブリとした近傍での撮像・診断ミッション」プロジェクトについて、外部有識者から構成されるステージゲート審査委員会において、以下の通り、事業フェーズ2（注）への移行を決定しました。

（注）本事業テーマの事業フェーズ期間については、原則2年以内、四半期単位で事業者が設定することとしています。事業フェーズ3への移行は、予算額も含め、今後のステージゲート審査において判断することとなります。

代表スタートアップ：株式会社アストロスケール

事業計画名： 大型の衛星を対象デブリとした近傍での撮像・診断ミッション

審査方法： 書面審査を実施し、その後プレゼンテーション審査を実施。

（審査結果の詳細は別添1、審査委員は別添2の通り）

(別添1)

**事業テーマ：スペースデブリ低減に必要な技術開発・実証**  
**「大型の衛星を対象デブリとした近傍での撮像・診断ミッション」プロジェクト**  
**ステージゲート審査結果**

代表スタートアップ：株式会社アストロスケール

事業計画名： 大型の衛星を対象デブリとした近傍での撮像・診断ミッション

フェーズ1事業期間：～令和6年12月末                      フェーズ1交付額上限：26.9億円

フェーズ2事業期間：～令和8年12月末（予定）              フェーズ2交付額上限：63.1億円

(別添2)

事業テーマ：スペースデブリ低減に必要な技術開発・実証  
ステージゲート審査委員会 委員名簿

(敬称略、五十音順)

(委員長)

尾崎 典明 一般社団法人 TX アントレプレナーパートナーズ 副代表理事

(副委員長)

五百木 誠 慶應義塾大学大学院 システムデザイン・マネジメント研究科 准教授

(委員)

北澤 知丈 ジャフコグループ株式会社 パートナー (※)

杵淵 紀世志 名古屋大学大学院 工学研究科 航空宇宙工学専攻 准教授

西村 竜彦 Frontier Innovations 株式会社 代表取締役社長 ジェネラルパートナー

(※) 審査対象となる事業者と利害関係を有するため、本審査には参加していない。